

帰ってきたムッソリーニ (2018)

SONO TORNATO

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ

製作国 イタリア

色彩 Color

時間 96分

初公開日 2019/09/20

公開情報 ファインフィルムズ

映倫 G

【キャッチコピー】

ヤツが現代に やってきた！

【解説】

もしも現代に独裁者ヒトラーが姿を現わしたら、という設定で社会の反応を過激に描き評判を呼んだ2015年のドイツ製風刺コメディ「帰ってきたヒトラー」を、舞台をイタリアに置き換えてリメイク。主演は「イル・ディーヴォ -魔王と呼ばれた男-」のマッシモ・ポポリツィオ、共演にフランク・マターノ、ステファニア・ロッカ。監督はイタリアのヒットメイカー、ルカ・ミニエーロ。

1945年に死んだはずのイタリアの独裁者ムッソリーニが、なぜか現代のローマに甦った。売れない映像作家のカナレットティは、彼を利用してドキュメンタリー映画を撮ろうと、2人でイタリア全土を巡る旅に出る。彼をそっくりさんだと思った市民との交流を重ねていくうちに、いつしかネットで話題となり、やがてTV番組にも出演して国民的な人気者となっていくムッソリーニだったが…。

【クレジット】

監督	ルカ・ミニエーロ	Luca Miniero	
製作	マルコ・コーエン	Marco Cohen	
	ベネデット・アビブ	Benedetto Habib	
	ファブリツィオ・ドンヴィート	Fabrizio Donvito	
製作総指揮	フェルディナンド・ボニファッツィ	Ferdinando Bonifazi	
	ダニエル・カンボス・パヴォンチェッリ	Daniel Campos Pavoncelli	
脚本	ニコラ・グアリャノーネ	Nicola Guaglianone	
	ルカ・ミニエーロ	Luca Miniero	
オリジナル脚本	ダーヴィト・ヴネント	David Wnendt	
撮影	ガイド・ミケロッチ	Guido Michelotti	
音楽	パスクアーレ・カタラーノ	Pasquale Catalano	
出演	マッシモ・ポポリツィオ	Massimo Popolizio	ベニート・ムッソリーニ
	フランク・マターノ	Frank Matano	カナレットティ
	ステファニア・ロッカ	Stefania Rocca	カティア・ベッリーニ
	ジョエレ・ディックス	Gioele Dix	
	エレオノーラ・ベルカミーノ	Eleonora Belcamino	
	アリエッラ・レッジョ	Ariella Reggio	
	マッシモ・デ・ロレンツォ	Massimo De Lorenzo	

